



【開室時間】火～金曜日 10:00～20:30
土・日曜日 10:00～17:00
【休室日】毎週月曜日

※貸し出し冊数は4冊まで、期限は2週間です

今月のこの1冊

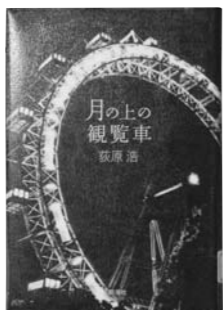
月の上の観覧車

知らず知らずのうちに、人は何かを選択をしながら進んでいる。いつの間にか目の前に分岐点があれば、いくつかの道が示される。考えもなく踏み出すこともあれば、熟慮の上で歩みだすこともある。

本書の登場人物は、それぞれに今を生きる自分を見つめ、来し方をたどる。あのときに戻ることができるならばという思いが心を揺さぶる。

人生を戻すことはできないが心新たに進むことはできる。

荻原 浩 著



新着本案内 (主なもの)

★ 一般書 ★

- ・「白樺の樹の下で」 青山文平
- ・「そこへ行くな」 井上荒野
- ・「ひやかし」 中島要
- ・「犯罪」 フェルディナント・フォン・シーラッハ
- ・「空色バトン」 笹生陽子
- ・「履歴書代わりに」 吉村昭
- ・「嫁の遺言」 加藤元

★ 児童書 ★

- ・「夏のサイン」 最上一平
- ・「みんなでよいしょ」 いしいつとむ
- ・「くまのオットーとえほんのおうち」 ケイティ・クレミンソン
- ・「すいかのたび」 高島純
- ・「どろんこライオン」 佐々木マキ

みんな集まれ！子どもの広場・おはなし会

◇小学生限定・夏の子どもの広場

内容 「パクタン！わにくん」をつくりま

日時 8月4日(木) 10:00～

持ち物 はさみ 黒のサインペン

対象 小学生

場所 町民センター2階 中会議室B

申し込みは直接図書室へ または、☎82-5221

◇おはなし会 (第2土曜日、第3水曜日)

日時 8月13日(土) 10:30～

8月17日(水) 15:00～

場所 町民センター3階図書室

申し込みはいりません

毎月1日は、【開成ファミリー読書デー】
家族みんなで本を読もう！

● 家庭・地域・学校などでの読書活動を推進するため、開成町では毎月1日を「開成ファミリー読書デー」にし、読書活動の定着・推進を図ります。

*文芸

俳句

背を正し経読む僧の夏衣
奥津ちわき

夏木立カラステ天狗の気魄かな
遠藤マツエ

石段を登り詰めたる涼しさよ
遠藤美津子

参堂や夏めく水に手を清め
鳥海美代子

本堂に一礼するや杉落葉
鳥海 訓子

芝田 みち子 選

ともしび短歌会

ふる里の寺にお座せる地藏尊
亡母の作とふ赤頭巾今も
府川ハツ子

白き花枝とふ枝に咲かせある
梨の畑の昼の静もり
吉田 志麻

久しぶりに訪れた故郷の寺の地藏尊の赤頭巾は、亡き母が何枚も寄進した作品だと聞いた。それを眼前に、信仰心の篤かった母の面影を偲びつつ、作者自らも帰依する思いを強くした、と詠んだ歌。

梨畑は、一面絨毯のよう、白い花が満開。収穫期までは、様々な作業が行われ忙し。しかし、今は、昼間の静けさのみと、色彩・透明・静寂感等のイメージの演出が、秀歌とさせている。

近藤 正臣 選

短歌

六月詠

みちのくの惨事に日頃を反省みて
不平不満の戒めとなす
石井はま江

この度の大震災での惨事には、だれもが信じ難い現実の光景として受け止めている。作者は、日常を反省し不平不満の戒めにしているという。読者にもそのことを示唆し、働きかけている歌でもある。



ぶらりと歩きながら開成町の文化を発見、歴史を再確認してみませんか。開成町に残る遺蹟を紹介します。

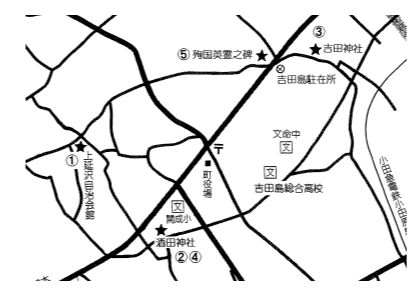


戦没者の慰霊碑

- ① 中野君 仁碑... 上延沢自治会館北
 - ② 明治三十七八年役 忠魂碑... 酒田神社境内
 - ③ 義勇奉公碑... 吉田神社境内
 - ④ 慰霊碑... 酒田神社入口左
 - ⑤ 殉国英霊之碑... 吉田島駐在所北
- 八月十五日は太平洋戦争の終戦記念日です。開成町にも右のように戦争の深い傷あとが残されています。なお、関東大震災の町内の犠牲者十二名の慰霊碑は建てられていません。
- (文責 文化財保護委員 井上 東亜)



殉国英霊之碑 (吉田島駐在所北)



松田警察署
延沢駐在所 ☎83-5434
吉田島駐在所 ☎83-5457

子どもを非行から守るために

夏休み期間中の8月は、例年、不良行為で補導される少年の数が最も多くなる時期です。特に、ゲームセンターやカラオケボックス、コンビニエンスストアの駐車場などのたまり場で声をかけられ、仲間として行動を共にするうちに、喫煙、飲酒、万引きへとエスカレートして非行に走るケースが多く見られます。

○親子の対話を深めましょう
親子の接する時間が多くなる夏休みを利用して、コミュニケーションを図りましょう。親はできるだけ聞き役に回って、子どもの話をじっくりと聞きましょう。

○何かある！いつもと違う！子の姿
非行に走る前、子どもたちは必ず何らかのサインを発しています。言葉遣い、服装、持ち物の変化や、深夜の外出、無断外泊など。少しでも変化が見られたら、非行の「兆し」かも知れません。

○非行の防止は、地域ぐるみで
深夜に少年・少女が一人で歩いていたり、中学生などが数人で遊んでいたりを発見したら、「早く家へ帰りなさい」と声をかけてあげてください。また、公園や路上などで喫煙や飲酒などの不良行為や犯罪の疑いのある行為を見かけた場合は、110番通報をお願いします。